

アルミ製屋内掲示板 ポスター

お客様用保存版 取り扱い説明書

このたびは、当社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。
本書は、商品の取り扱いに関する必要事項を説明しています。商品を正しく安全にご使用いただくために、この取り扱い説明書をよくお読みください。

お願い

- 商品のご使用前にこの取り扱い説明書をよくお読みください。
- いつでもお読みいただけるように大切に保管してください。

もくじ

ページ

1. 商品を安全にご使用いただくために	2
2. 各部の名称	3
3. ご使用上の注意事項	3
4. 操作方法について	4
5. お手入れ方法について	7
6. 不具合対応について	8
7. 商品仕様	8
8. 修理依頼について	8
9. 商品保証について	9

販売店様 ・ 工事店様へのお願い

この取り扱い説明書は、施工後、お客様へ必ずお渡しください。

1 商品を安全にご使用いただくために



商品を安全にご使用いただくために、必ず守っていただきたい事項です。

絵表示とラベルについて



商品の取り扱いについては、人身事故や財産の損害を未然に防止するため、次のような絵表示を示しております。よく内容をご理解の上、正しく安全に使用してください。

絵表示の種類と意味

●表示(警告/注意)

種類	意味
 警告	この表示に従わずに誤った取り扱いをすると、使用者などが死傷するおそれがあります。
 注意	この表示に従わずに誤った取り扱いをすると、使用者などが負傷するおそれや物的損害の発生が予想されます。

●記号

種類	意味
	「してはいけないこと」を示す。
	「必ず行っていただくこと」を示す。

注意



扉の開閉時には「本体枠と扉の間」や「蝶番側のすき間」に手や指を置かないでください。手や指をはさまれるなど、人身事故につながるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。



扉に寄りかかったり、激しくぶつかったりしないでください。保護板が割れたり、扉が本体枠からはずれて落下したりするなど、人身事故や物損事故につながるおそれがあります。



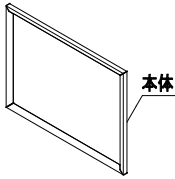
扉を開け、掲示物を交換するときはステーをお使いください。強い風などで勢いよく閉まることもあり、ぶつかったり、保護板が割れるなどで人身事故や物損事故につながるおそれがあります。

保守・点検について

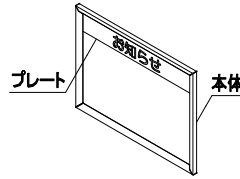
長期間、商品を使用しますと、ねじのゆるみ、商品のがたつきなどの不具合が発生することがあります。そのまましておきますと人身事故や家財の損害などの原因となります。対処方法が本取り扱い説明書に記載されていない不具合が発生した場合は、ご自分で分解や修理をなさらず、まずは購入された建築会社様、工事店様、または販売店様にご相談ください。

2 各部の名称

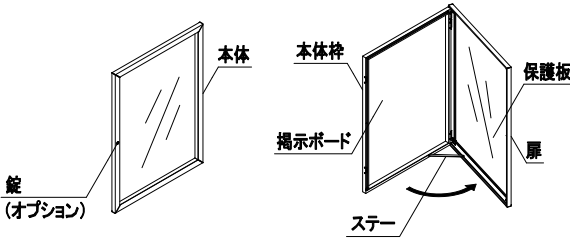
PKI-N型 保護板なしタイプ



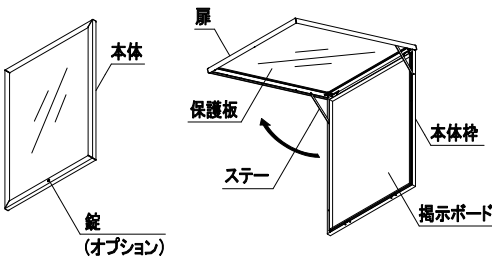
PKI-T型 保護板なしタイプ タイトル文字付



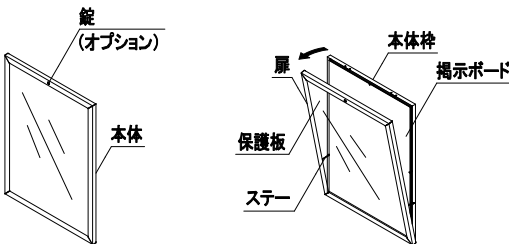
PKI-C型 保護板あり 横開きタイプ



PKI-P型 保護板あり 跳ね上げタイプ



PKI-V型 保護板あり V開きタイプ



3 ご使用上の注意事項

本体枠角部は鋭利ですので、取り扱いにご注意ください。手などを傷つけたり、人に当たるとけがをしたり、衣服を損傷したりするおそれがあります。

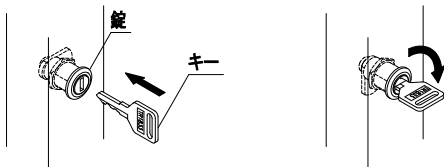
4 操作方法について

扉の開け方

■扉の開閉時は周囲の人に注意し、安全を確かめた上で扉を持ってゆっくり開けてください。

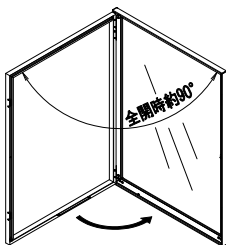
錠付きの場合

■キーを錠の奥まで差し、時計回りに回して解錠してください。



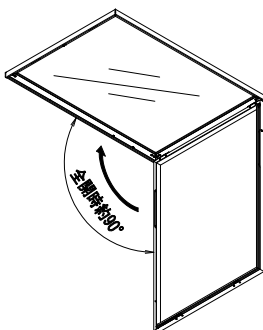
横開きタイプの場合

※扉の開閉角度は約90°です。
扉を90°以上開くと破損するおそれがあります。



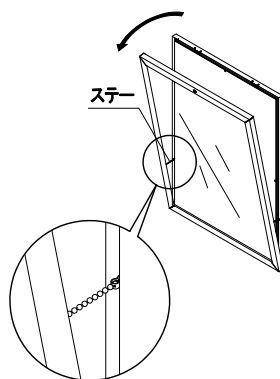
跳ね上げタイプの場合

※扉の開閉角度は約90°です。
扉を90°以上開くと破損するおそれがあります。



V開きタイプの場合

※扉はステーで固定されています。
無理な開け方をしないでください。

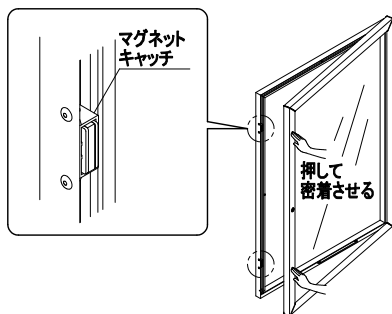


扉の閉め方

■扉の開閉時は周囲の人に注意し、安全を確かめた上で扉を持ってゆっくり閉めてください。

■扉は確実に閉じ、扉と本体がマグネットキャッチで密着されていることを確認してください。

密着されていないと、風、衝撃等により開くことがあります。

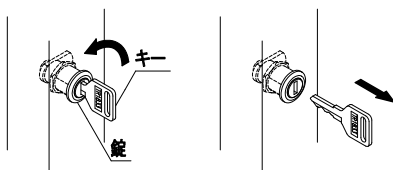


錠付きの場合

■キーを反時計回りに回して施錠してください。

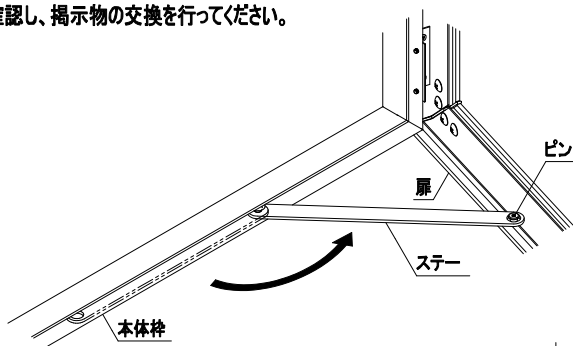
※キーは施錠時のみ抜き差すことができます。

必ず抜き差し位置まで戻してからキーを抜いてください。

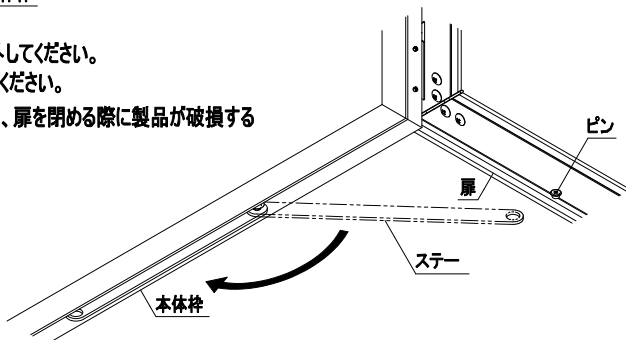


ステーの使い方 横開きタイプ・跳ね上げタイプ

- 扉を開け、扉のピンにステーを掛けてください。
扉が動かないことを確認し、掲示物の交換を行ってください。

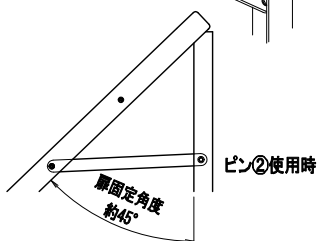
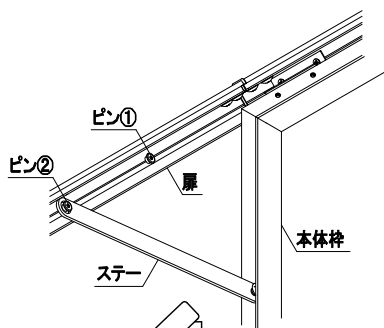
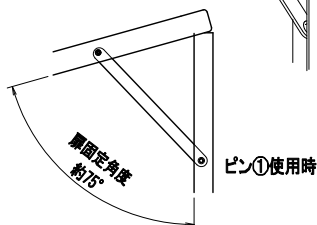
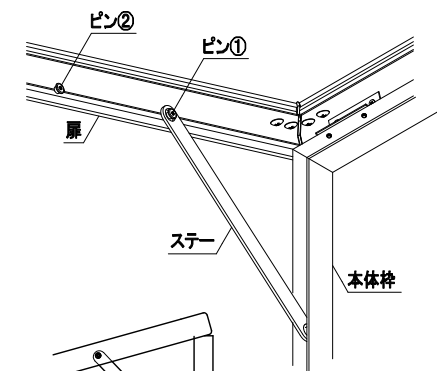


- 扉を支えながら、扉のピンからステーを外してください。
 - ステーを元の位置(本体枠内)に戻してください。
- ※ステーが本体枠内に納まっていないと、扉を閉める際に製品が破損するおそれがあります。



跳ね上げタイプの場合

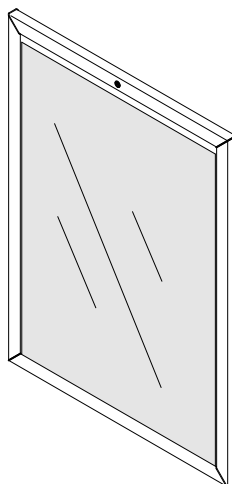
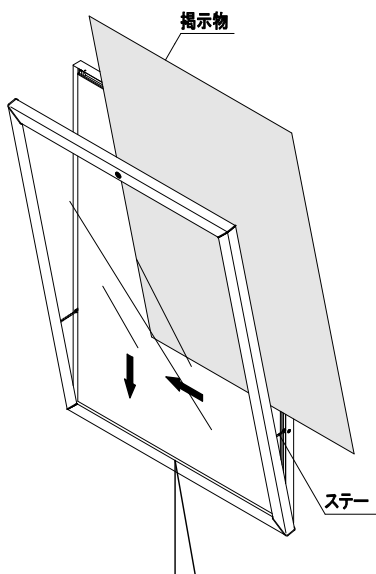
- B2サイズ以下の製品は固定用のピンが2箇所あります。状況に応じて使い分けてください。
- ※B2サイズを超える製品は扉固定角度45°のみとなります。



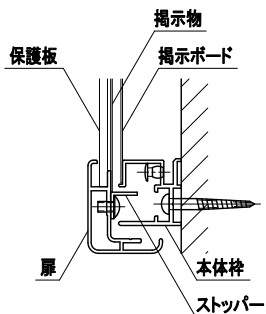
掲示物のセット方法 V開きタイプ

■扉を開き、扉とのすき間から掲示物を入れます。

■扉を閉めてセット完了です。



掲示物は扉に取り付けてあるストッパーで止まります。



5 お手入れ方法について

清掃回数について

長期間、清掃しないままにしておきますと、表面に付着した汚れは、腐食やしみの原因となります。汚れが軽いうちに清掃してください。清掃の目安は、少なくとも年に1～2回程度です。

アルミ商品のお手入れ

お手入れ方法

- 表面についた砂やほこりをていねいに取り除いてください。
- 汚れは、柔らかい布、スポンジ^(※1)などを使用して水洗いにより、洗い落としてください。金属たわしなどでこすると、表面にキズが付き腐食の原因となりますので、使用しないでください。
- 水洗いで取れない汚れは、薄めた台所用合成洗剤(液性:中性)^(※2)を柔らかい布などに含ませ、拭き取ってください。
- 洗剤使用後は、洗剤が残らないように十分に水洗いを行い、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。

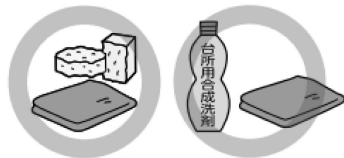
※1 スポンジを使用する場合は、スポンジの取り扱い説明書を確認してください。

※2 洗剤を使用する場合は、洗剤の取り扱い説明書を確認してください。

お手入れのご注意

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの有機溶剤、便器やタイル用の酸性洗剤やアルカリ性洗剤は、表面を侵し腐食の原因となりますので、使用しないでください。
- 薄めた台所用合成洗剤(液性:中性)^(※2)を汚れた部分に直接かけたり、直接スプレー散布したりしないでください。液だれにより白くなったり、しみの原因となります。

※2 洗剤を使用する場合は、洗剤の取り扱い説明書を確認してください。



保護板のお手入れ

お手入れ方法

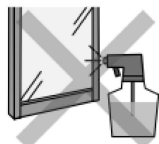
- 日頃のお手入れは、保護板についているゴミ、ほこり、砂じんなどをハンドモップなどのほこり取りで軽く払ってください。
- 軽い汚れは、保護板についているゴミ、ほこり、砂じんなどをハンドモップなどのほこり取りで軽く払った後、水で濡らした柔らかい布で軽くふき、乾いた柔らかい布で、十分に水分を拭き取ってください。
- ひどい汚れは、保護板についているゴミ、ほこり、砂じんなどをハンドモップなどのほこり取りで軽く払った後、台所用合成洗剤(液性:中性)^(※2){オレンジピール成分を含まない}を薄めて、柔らかい布に浸し、軽く拭いてください。汚れが落ちたら、固く絞った柔らかい布で洗剤を拭き取り、乾いた柔らかい布で、十分に水分を拭き取ってください。

※2 洗剤を使用する場合は、洗剤の取り扱い説明書を確認してください。

お手入れのご注意

- お手入れにあたっては、次のものは絶対に使用しないでください。表面にキズがついたり、変色、ひび割れ、変形する恐れがあります。
 - ・市販のガラスクリーナーなどの洗剤類
 - ・有機溶剤(ベンジン、トルエン、シンナー、アルコール、石油類など)
 - ・酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
 - ・クレンザーなどの研磨剤がはいった洗剤類
 - ・オレンジピール成分を含む台所用合成洗剤
 - ・たわし、ヘタ、やすり、硬い紙・布
- 保護板を強くこすりすぎないでください。キズがつくおそれがあります。
- 保護板や布にゴミが付着しまま拭き掃除をすると、キズの原因となりますのでご注意ください。
- 薄めた台所用合成洗剤(液性:中性)^(※2)を汚れた部分に直接かけたり、直接スプレー散布したりしないでください。液だれにより白くなったり、しみの原因となります。

※2 洗剤を使用する場合は、洗剤の取り扱い説明書を確認してください。



6 不具合対応について

使用中にいろいろな不具合が発生することがあります。そのままにしておきますと、人身事故や物損事故の原因となるおそれがあります。次のような不具合がないかどうか、お手入れの時などを利用して点検して処置してください。

不 具 合	考えられる原因	処 置
掲示板が曲がったり、へこんだりしている。	経年変化による劣化・破損。	修理または交換が必要です。建築会社様、工事店様、または販売店様に修理を依頼してください。
保護板が割れた。	衝突物による破損。	保護板の交換が必要です。建築会社様、工事店様、または販売店様に修理を依頼してください。
キーを紛失した。	—	再度手配が必要です。建築会社様、工事店様、または販売店様に手配依頼をしてください。

以上の処置をしても直らなかつたり、原因が見当たらない場合は、ご自分で分解や修理をなさらず、まずはご購入された建築会社様、工事店様、または販売店様にご相談ください。

7 商品仕様

名 称	材 質 ・ 規 格
本体枠・扉	アルミニウム合金押出し形材 A6063S-T5
掲示ボード	スチール(溶融亜鉛メッキ鋼板)+発泡ポリプロピレン樹脂 または ガルバリウム鋼板+ポリプロピレン樹脂
保護板	メタクリル樹脂
ねじ類	ステンレス

8 修理依頼について

■お客様メモ(おぼえのため記入しておくとう便利です)

商 品 名	
お 買 い 上 げ 日	年 月 日
購 入 先	TEL () —
販 売 店	TEL () —
お近くの当社支店・事業所・営業所	TEL () —
そ の 他	

商品の修理依頼、部品交換などについては、まずはご購入された建築会社様、工事店様、または販売店様にご相談ください。商品についてのお問い合わせは当社へご連絡ください。

9 商品保証について

本書は、当社の商品に関して、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下、「不具合」といいますが）が発生した場合には、まずはご購入された建築会社様、工事店様、または販売店様に修理をご依頼ください。

■保証期間

施工者様よりの商品の引き渡し日<注>から起算して2年間（電装商品については1年間）。ただし、施工を伴わない商品についてはお客様がご購入された日から1年間。

<注>商品の引き渡し日とは、新築注文住宅の場合はお客様への住宅引き渡し日とし、新築分譲住宅の場合は建築主様への住宅引き渡し日とします。新築以外の住宅については、商品の施工完了日とします。

■保証内容

取り扱い説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づき適正なご使用状態でも、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

■免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない第三者の加工、組み立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合

（例えば、台所用合成洗剤（液性・中性）以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色、腐食など）

②表示された商品の性能を超える性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合

③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

④商品または部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）、経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）またはこれらに伴うさび、かびまたはその他の不具合

⑤商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合

（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起る腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）

⑥商品または部品の材料特性に伴う現象

（例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のじみ出しなど）

⑦天災、その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、津波、落雪、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合またはこれらによって商品の性能を超える事象が発生した場合の不具合

⑧実用化されている技術では予測することが不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合

⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合・虫害

⑩引き渡し後の操作誤り、調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合

⑪お客様自身の組み立て、取り付け、修理、改造（必要部品の取りはずしを含む）に起因する不具合

⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

* 次のような消耗部品は有料となります。

扉のコーナーキャップなどの合成樹脂製部品、掲示ボード、保護板などのアクリル板

* 保証期間経過後の修理、交換などは有料となります。

* 修理、交換などのアフターメンテナンスに関しては、別に保証書を用意しております。ご購入された建築会社様、工事店様、または販売店様にお問い合わせください。

* この「商品保証について」は、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証内容についてご不明の場合は、お近くの当社支店・営業所にお問い合わせください。

* 当保証は日本国内に適用されるものですが、日本国外に納品されたものについては、適用されないものとします。

■補修用部品の供給について

・商品の機能を維持するために必要な補修用部品の最低供給期間は、当社における商品販売終了後10年間です。ただし、商品販売終了後10年間に満たない場合でも

補修用部品の供給が難しい場合は、代替の商品を供給させていただくごときもご承知ください。

・補修用部品には、商品の機能維持には問題のない範囲で色やデザインが異なる部品も含まれます。

・補修用部品に関して不明の点がございましたら、当社へお問い合わせください。

株式会社 カシイ

第1版 | 2023年12月発行

パブリックサイン部・富山工場

〒939-3548 富山県富山市三郷18番地

TEL(076)478-5113 FAX(076)479-9190

東京支店

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目10番4号 新宿1丁目ビル5階

TEL(03)6380-6150 FAX(03)6380-6359

大阪支店

〒550-0004 大阪府大阪市西区鞠本町1丁目9番15号 近畿富山会館ビル8階

TEL(06)6147-3151 FAX(06)6147-3152